

# 自叙写真法による女性の自己関連世界の研究：青年期・中年期・高齢期を対象として

心理学部 心理学科  
教授 向山 泰代

研究種目： 基盤研究(C)  
研究期間： 2013年度～2015年度  
研究分野： 教育心理学



スマートフォンなどの機器の普及によって、私たちは気軽に、また日常的に写真を撮るようになってきた。ブログやフェイスブックをはじめ、写真は自己表現の強力な手段の一つとなっている。本研究では、青年期～高齢期に至る様々な年齢の女性に“写真で自分を表現”して貰い、これらの写真(“オート・フォトグラフィー”または“自叙写真”)をもとに、女性の自己と環境世界との関わり方について考察することを目的としている。そのため、1)青年期・中年期・高齢期の女性に自叙写真を撮影して貰い、それらの自叙写真を使って被写体や表現内容などを分類・整理するシステムを作る。そして、2)このシステムにもとづいて女性の自叙写真のデータベースを構築し、3)多様な自叙写真を年齢や世代で比較しながら、女性の自己と環境世界との関わり方について考察する。



主な著書

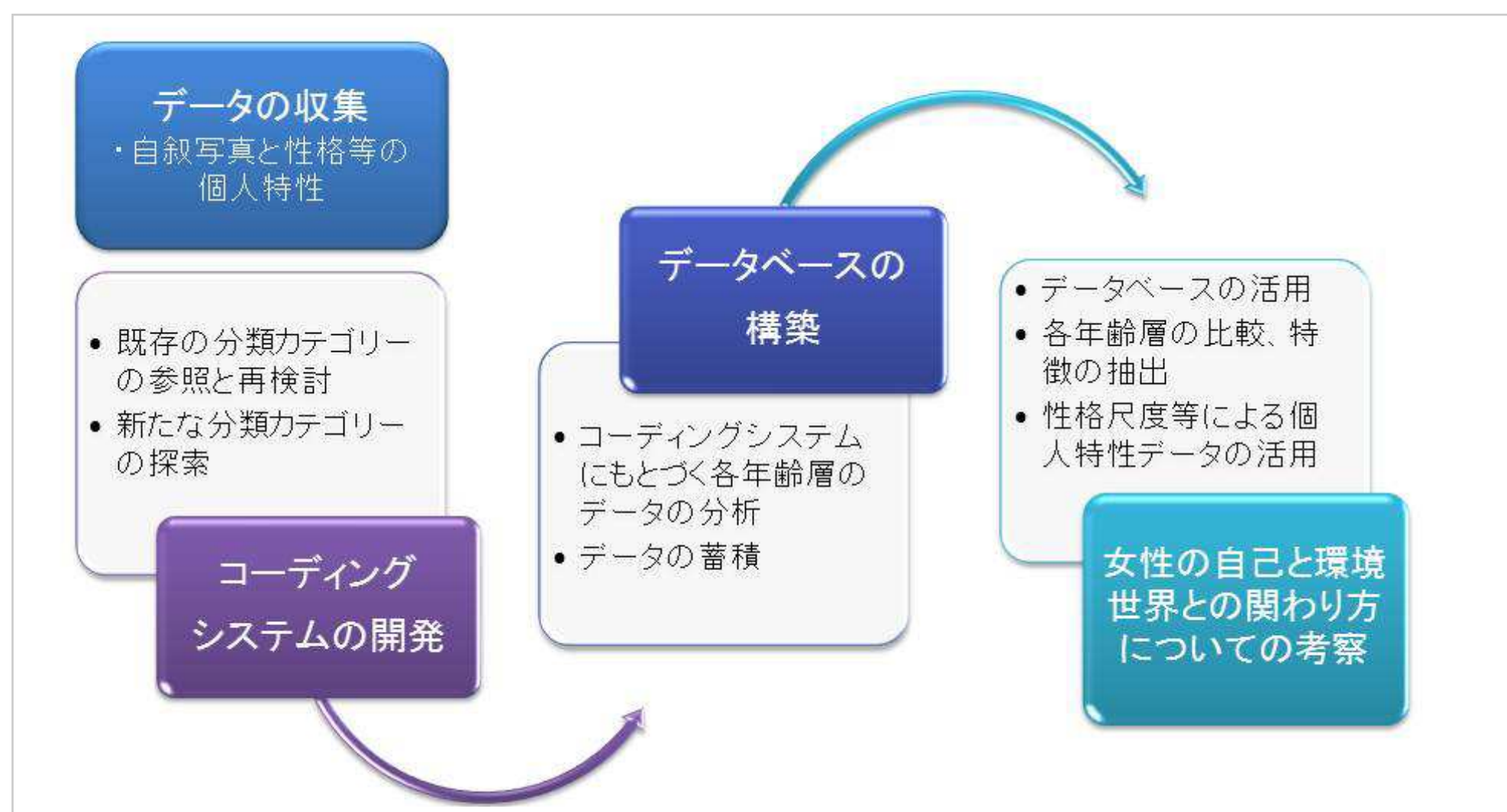
自叙写真法による自己認知の測定に関する研究  
2010年3月 ナカニシヤ出版

擬態語による性格認知の構造と特徴(共著)  
2006年10月 心理学研究 77巻4号 325～332頁

自叙写真の被写体と重要度評定との関係 2009年  
3月 京都ノートルダム女子大学研究紀要第39号  
49～60頁

自他の性格評定に使用可能な擬態語性格尺度の  
構成(共著) 2012年6月 心理学研究 83巻2号  
82～90頁

特性5因子モデルから性格をとらえる 杉山憲司・堀  
毛一也(編著) 性格研究の技法 第16章 1999年  
9月 福村出版 144～151頁



京都ノートルダム女子大学  
研究・情報推進課

電話：075(706)3789  
FAX：075(706)3793  
電子メール：kenkyu@notredame.ac.jp